

山陽女子短期大学で出前講座を実施しました。

労働委員会では、県内の大学と連携して、学生が就職後に必要な労働問題等に関する基礎知識を得られるよう出前講座を実施しています。

5月8日(月)、山陽女子短期大学の「キャリアアップセミナーⅠ」の受講生約130名を対象に出前講座を行いました。

当委員会の安井使用者委員が、「これから社会人となる人へ～日本型雇用システムの変貌～」というテーマで、労働法の基礎知識、身近に潜む労働トラブルのタネ、会社選びのポイント、国の働き方改革などについてアドバイスを行いました。



学生からは、「働く前には労働法をしっかりと学んでおかなければならないと感じた。」「『就活は結婚と同じで、面接がお見合い、内定が婚約、入社が入籍』という話が印象に残った。」「会社選びのポイントなど、今後の就活に活かしていきたい。」といったコメントが寄せられました。

労働委員会では、今後も、参加者の意見等を参考にしながら、出前講座の充実を図っていきます。